

業務執行理事会に関する規程

定款第43条第4項の規定に基づき、業務執行理事会に関する規程を次のとおり定める。

(構成)

第1条 業務執行理事会（以下「執行理事会」という。）は、会長、副会長、常務理事及び業務執行理事で構成する。

2 業務執行理事は、地区協議会長である地区選出理事、部会長及び委員長とする。

(職務)

第2条 執行理事会は、次の業務を行う。

- (1) 理事会で決定された事項
- (2) 理事会に付議すべき事項
- (3) 部会及び委員会の設置及び廃止
- (4) 部会及び委員会を実施すべき事項
- (5) 上記各号に関連する事項
- (6) その他緊急のため、理事会で決定できない事項

(任期)

第3条 執行理事会を構成する理事は、定款第28条第5項の規定によるほか、辞任又は任期満了後においても、新たに選任された者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(開催)

第4条 執行理事会の開催は、会長が必要に応じて行うものとする。

(招集)

第5条 執行理事会の招集は、会長が日時、場所、議題等を記載した書面により、開催1週間前までに通知して行う。

(議長)

第6条 執行理事会の議長は、会長がこれに当たる。

(定足数)

第7条 執行理事会は、業務執行理事の現在数の過半数の出席がなければ開会することができない。

(議決)

第8条 執行理事会の議事は、出席理事の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の裁決するところによる。この場合、議長は業務を執行する理事として表決に加わることはできない。

(書面表決)

第9条 会長は、緊急を要する事項については、会議に代えて書面により副会長、常務理事及び

業務執行理事にその可否を求め、過半数をもって決することができる。

(議事録)

第10条 執行理事会の議事については、次の各号を記した議事録を作成し、会長及び議事録署名人が署名・押印する。

- (1) 日時及び場所
- (2) 議事の経過の概要及びその結果
- (3) その他必要事項

(委 任)

第11条 執行理事会は、常例的な事項及び軽易な事項については、会長にこれを委任することができる。

(報 告)

第12条 執行理事会が行う業務執行に関する理事会への報告は、定款第43条第2項の規定による。

(幹事会)

第13条 業務執行の円滑な推進を図るため、執行理事会に幹事会を置くことができる。

- 2 幹事会は、会長、副会長、常務理事、部会長及び委員長で構成する。
- 3 幹事会の業務は次のとおりとする。
 - (1) 執行理事会から付託を受けた事項
 - (2) 部会及び委員会の業務執行に関すること
 - (3) その他、会長が必要と認めた事項
- 4 幹事会の会議は、会長が必要に応じて招集し、議長には会長が当たる。
- 5 幹事会の検討結果は、直近の執行理事会に報告するものとする。

(その他)

第14条 執行理事会の運営に関し、定款及びこの規程に定めるもののほかは、必要に応じ理事会若しくは執行理事会において定めるものとする。

付 則

この規程は、平成21年7月1日から施行する。